

「パパ・ママ・子ども 丸ごと支援
～幼児期から成人まで～」

変わってゆく障害児施設

1. 児童施設は社会の鏡である

- ・ 家族の在り方
- ・ 社会情勢・学校・コロナ

2. 10年前の障害児施設と今

10年前・・・強度行動障害
今・・・虐待を受けた児童

3. 重度の自閉症児は一体どこに？

4. 川崎市内の受け皿は・・・

5. 児童養護施設と障害児施設

障害当事者から見た入所施設とは

1. 子どもの思い

親から捨てられちゃう・・・

2. いつまで？

→有期限であるべき

3. どうして？

→有目的であるべき

4. 入所できたらもう安心・・・

→家族支援の在り方

5. 再び出会う

家族の再統合について

地域移行が進まないのはなぜか？

1. 地域移行支援従事者研修

- ・ プロセス → フェーズ 0~7
- ・ 障害が重い人の地域移行が課題

2. 地域移行を阻害するもの

- ・ 施設の成り立ち
- ・ 公的な施設の在り方
- ・ 運営の理念

3. 2つの大事なこと

- ・ きちんと働けること
- ・ 障害者年金の問題

入所施設の活用法

1. 入所施設の特徴とは

- ・ 24時間 365日の支援
- ・ 生活の保障（衣・食・住）
- ・ 医療的なケア
- ・ 学校との連携
- ・ 進路について

2. 短期入所の活用

- ・ レスパイト
- ・ 個別支援

3. 家族支援に向けて

- ・ 家族の一員として

子どもに対する対応について

1. 叱るにも基本は対話で

- * 声を使うということ
- * 両手を広げた中で話すこと

2. 18歳を過ぎたら基本は大人として扱うことが重要

- * 言っても分からないと思うのは間違いである
- * 環境によって精神年齢が変わるもの

3. 20歳を過ぎてもまだ発達する

- * 人として成熟することを目指す
- * 社会性が大切な課題となる

4. 個々の障害の特徴を捉えた関わりが大事である。

- * 認知の仕方は人それぞれ、それがその人の個性を生む
- * 行動障害には2つの種類がある



お疲れさまでした。

ご清聴ありがとうございました。